

〈解答〉

- ① 1 アルプス・ヒマラヤ (造山帯)
2 エ
3 ㊦
4 エ
5 (1) エ (2) 経済特区

配点 ① 2, 3 は各 1 点, 他は各 2 点 10 点満点

〈解説〉

- ① 1 世界には、太平洋を取り囲むように山脈や島々が連なる環太平洋造山帯と、ヨーロッパのアルプス山脈からアジアのヒマラヤ山脈を通りインドネシア東部までのびるアルプス・ヒマラヤ造山帯がある。これらの造山帯は、比較的新しい時代の造山運動によってできたもので、地盤が不安定で、地震や火山活動が活発である。日本列島は、環太平洋造山帯の範囲に位置している。
- 2 日本列島は、北海道を除いて温帯に属している。エのブエノスアイレスの周辺にはパンパとよばれる温帯の草原が広がっている。ア、ウは熱帯、イは乾燥帯である。
- 3 どうもろこしは、中南米が原産地といわれ、大部分は家畜の飼料として利用されるが、中南米では粉にして、練ってうすくのぼしたものを焼いて（トルティーヤとよばれるパンの一種）食べる。
- 4 Pはエジプト、Qはロシア連邦、Rは大韓民国、Sはアメリカ合衆国である。Qのロシア連邦は、原油の生産量がサウジアラビアに次いで世界第2位（2015年）、天然ガスの生産量がアメリカ合衆国に次いで世界第2位（2014年）など、資源が豊富であることからⅣ、Rの大韓民国は、機械類や自動車などの工業製品の輸出が盛んであるが、人口と輸出額からⅡ、Pのエジプトは輸出額の少なさからⅠ、Sのアメリカ合衆国は人口と輸出額の多さからⅢである。
- 5(1) Yは中国である。おおよそAの線から北は、気温が低く年間降水量が1000mm未満の地域で、黄河流域の華北を中心に小麦などの畑作が盛んである。Aの線から南は、温暖で年間降水量が1000mm以上の地域で、長江流域の平野部を中心に水田による稲作が盛んである。
- (2) ■は、改革開放政策の一環として1979年に設置した経済特区で、シェンチェン、チューハイ、スワトウ、アモイ、ハイナン島の五つの地域である。進出した外国資本には、税制面の優遇措置を与えている。